

令和3年度 第1回青森市子ども会議

- 1 日時 令和3年7月3日(土) 9時30分～12時30分
- 2 場所 青森市役所 本庁舎2階 庁議室
青森市役所 議会棟4階 第1・第2委員会室
- 3 出席者 庁議室参加：子ども会議委員3名、市長、事務局7名
第1・2委員会室参加：子ども会議委員3名、事務局3名
オンライン参加：子ども会議委員3名、子どもサポーター1名
- 4 活動内容 ・市長報告
(1) 開会
(2) 市長あいさつ
(3) 子ども会議委員および子どもサポーターの自己紹介
(4) 令和3年度青森市子ども会議の活動内容について
(5) 市長からの感想
(6) 写真撮影
・グループ活動(動画作成・リモートツアー、グッズについて)

5 開催概要

事前顔合わせ及び市長報告に向けた準備活動の2回の臨時会議を開催し、ようやく本日の第1回子ども会議を迎えました。

開会

司会を務めた今年で4年目になるベテラン高校生委員の開会のあいさつにより、第1回青森市子ども会議がスタートしました。

はじめに、市長から一言ごあいさつを頂きました。



市長あいさつ

おはようございます。青森市長の小野寺晃彦です。

今日は令和3年度の第1回青森市子ども会議です。オンライン参加と、直接会場に来てくださった方がいます。なかなか新型コロナウイルス感染症が収まりませんが、上手に子ども会議を運営してもらえれば嬉しく思います。

それから、今年は新しく5人のメンバーが加わったほか、昨年度まで子ども会議の委員だった先輩たちがサポーターになってくれて、全部で28人と聞いています。頼もしい味方がたくさん増えたことが本当に嬉しいです。

去年は、青森市の魅力を伝えるPR動画を作ってくれました。プロのCMみたいでとてもびっくりしたのですが、ぜひ今年度も青森の魅力を発信することに協力してください。今日はよろしくお願いします。



自己紹介

今年度一緒に活動する委員およびサポーターから、青森市の好きなおとこやこれからの子ども会議でやりたいことなどと一緒に自己紹介をしました。



令和3年度の青森市子ども会議の活動について

代表委員2名がパワーポイントを用いて発表しました。

〈発表の概要〉

令和3年度の活動テーマは『**青森市の魅力再発見!**』に決定しました。

青森市の魅力を僕たち子どもならではの目線で、リモートツアーやSNSを活用して発信したいと思います。例えば、浅虫水族館や三内丸山遺跡、三内縄文ベリーランドなどの紹介や子どもの権利について発信していきたいです。

8月には、奈良市の子ども会議とオンラインで「コロナ禍での過ごし方の工夫」について意見交換を行う予定です。

11月には、昨年度行うことができなかった「子ども会議フォーラム」を実施します。調査・研究など活動する中で気が付いた「疑問」や「青森市への提案」を発表します。フォーラムで頂いた意見を参考にしながら活動を行っていきます。

3月には、今年度の活動の締めくくりとなる「活動報告会」で今年度の活動を報告します。

最後に、今後の抱負は『**青森市のことをたくさんの人たちに知ってもらおうとともに、僕たち自身も青森市について詳しくなり、もっと青森市を盛り上げよう!**』です。

学校・学年もさまざまですが、みんなで協力しながら今年1年間頑張ります。

よろしくお祈りします!



青森市の魅力を**子どもならではの目線**で発信

・リモートツアー
(旅行疑似体験)
⇒動画作成



SNS発信



市長からの感想

いま発表してもらった内容は短くてコンパクトですが、すごいことがいっぱい入っていました。これまでやったことのない他都市とのオンライン交流の話もありました。夏休みの交流になると思いますが、ぜひ青森の魅力・奈良の魅力を互いに伝え合う、コロナならではの会にしてください。

それから、11月に「子ども会議フォーラム」があります。青森市で一番位の高い大事な会議室である「青森市議会の議場」をお借りして、子ども会議のみなさんに発表してもらい、それをいろんな人に見てもらおうとても大事な会議ですので、それに向けてしっかり研究を続けてくださいね。

そのほかにもリモートツアーの話がありました。こういうときだからこそできる取組がたくさんあるようで、楽しみにしています。

最後に言ってくれた青森市の魅力をどんどん発信するために我々もいろんな隠し玉も含めて用意したいと思いますので、ぜひみなさんで青森市のことをたくさんいろんなかたちで発表することに改めて力を貸してほしいと思います。

ぜひ一年間よろしくお願いします。



写真撮影

最後に、オンラインで参加している人も合わせて全員で市長と写真撮影を行いました。小野寺市長に今年度の活動予定を報告するというので、司会者と発表者2人も始まる前から緊張していましたが、堂々と発表することができました。オンライン参加の委員・サポーターの自己紹介もスムーズに行うことができ、大成功で終わりました。



リモートツアー・動画作成について

市長への報告が無事に終わり、休憩をはさんだ後、前回の続きをグループに分かれて話し合いました。

会場の参加と、オンラインの参加でグループに分かれて、まずは会場グループが「子ども向けの場所」、オンライングループが「大人向けの場所」について話し合いました。それぞれのグループで話し合われた内容を発表し、次にテーマを交換して話し合いました。両グループで出た主な意見は下のとおりです。

子ども向けの場所	大人向けの場所
○浅虫水族館 ・イルカショー、タッチコーナー ・トンネル水槽	○三内縄文ベリーランド ・美容と健康にいいことをアピール ・基本情報（場所・料金など）を紹介
○ワラッセ ・嚙子体験、ショー	○三内丸山遺跡 ・季節ごとの体験や製作体験
○三内縄文ベリーランド ・ベリーの種類の紹介、食べ比べ	○ラーメン屋 ・煮干しラーメン（各店の違いを紹介） ・食レポ動画撮る
○モヤヒルズ ・ヒルズサンダー ・スキーでてっぺんまで行く	○飲食店の紹介 ・コロナで影響を受けた居酒屋のお弁当

子ども向けでは、自分たちが体験できるものや楽しめるものをメインに、大人向けではグルメの紹介や、より深い情報を盛り込むのが良いのではないかと意見が出ました。



子どもの権利普及啓発グッズについて

最後に、今年度の子どもの権利普及啓発グッズについて話し合いました。

今年度は他都市との交流があるということで、青森市子ども会議みんなの団結がアピール出来るものを考え、T シャツに決まりました。デザイン案をそれぞれ考えておいて、次回の会議で決めます。